

キャラクター名 【自称最強】カイト=タナックア プレイヤー名

種族	シャドウ	種族特徴	暗視/月光の守り		
生まれ	拳闘士	性別	男	年齢	19
冒険者Lv	16	経歴	「負けず嫌い」と評されたことがある		
経験点	1870		忘れられないほど美味しいものを知っている 卵を温めたことがある		

能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
器用度	4	42	2	62 + 2	10
敏捷度	4	45		63 + 2	10
筋力	7	21		36	6
生命力	7	34		49	8
知力	7	5		17	2
精神力	7	38		50	8

技能	Lv.	技能	Lv.
グラップラー	16		
スカウト	12		
エンハンサー	15		
アルケミスト	5		

戦闘特技			
追加攻撃	220 p	頑強	IB29 p
投げ攻撃	225 p	二刀流	IB30 p
カウンター	2120p	インファイト	IB36 p
鎧貫き	IB39 p	回避行動	IB29 p
バトルマスター	3143p	全力攻撃	IB36 p
トレジャーハント	2120p	超頑強	IB29 p
ファストアクション	2123 p	跳躍攻撃	FC26 p
影走り	2120 p		p
トレジャーマスター	3143 p		p
防具習熟A/非金属鎧	IB31 p		p
両手利き	IB32 p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
魔動機文明語	○	○
シャドウ語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術		
キャッツアイ	ヘルシーボディ	
マッスルベアー	パラライズミスト	
ガゼルフット	クリティカルレイ	
ストロングブラッド	ヴォーパルウェポン	
ケンタウロスレッグ	クラッシュファンク	
ジャイアントアーム	イニシアティブブースト	
デーモンフィンガー		
リカバリィ		
ワイドウィング		
バルーンシードショット		
フェンリルバイト		
ジプロフェシー		
トロールバイタル		
カメレオンカムフラージュ		

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	16	26	26	22
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾				必要 ランク 筋力 回避力 防護点		
鎧	リュクスベスト		8+10	2	3	
盾						
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				2	2	
回避技能	グラップラー		合計値	30	7	

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ハードノッカー <small>グラップラー専用、パンチ強化、魔法の武器+1</small>	1H	5+10	2	2d+ 29	10	23	10										
A:スタンパー [5/1] <small>グラップラー専用、キック強化</small>	1H#	5+10	-1	2d+ 26	10	22	20										
A:パワースト [5/1] <small>グラップラー専用、パンチ強化、魔法の武器+1 クロノ製、家建てられる</small>	1H	15+10	1	2d+ 28	9	24	10										
ダガー	1H	3		2d+ 25	10	21	3										
牙	2H#	1		2d+ 25	9	21	11										
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	72 m	216 m	2d+ 30	7	129

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 0/X	2d+ 22	2d+ 24	2d+ 30	52

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

装備品		説明
頭	セーフティメット	大ダメージを一度だけ無効化する
耳	蝙蝠の耳飾り	見えない状態でも行動できる
顔	不敵の仮面	0以下から1以上に回復する時追加で「10」回復する
首	小熊の爪	マッスルベアーの効果に+1
背中		
右手	疾風の腕輪	能力用
腰	多機能真・ブラックベルト	専用化
足	韋駄天ブーツ	専用化
その他アルケミーキット		こっちに移動 アルケミスト技能の使用に必要

装備品		説明
左手	宗匠の腕輪	能力用
	ヴィオラズナイフ	ダメージ-1とか色々

— その他メモ —

シャドウの村では自他共に認める一番の負けず嫌い
「俺が最強だ！」と公言して憚らない。
実際、成人し旅を始める頃には村で彼に敵うものはいなくなっていた。
旅に出た理由は「俺が最強であることをこの世に示す」ためらしい。
だが一方で優しい一面もあり、幼い頃にたまたま拾った卵を持ち帰り、毎日欠かさず温めた卵から生まれた謎の鳥にぴーちゃんとか名付け可愛
がっており、村を出るとき別れの辛さから涙をながすほどであった。
好物は鳥肉。忘れられないほど美味しい。

本来なら交わるはずのなかった絆。
その絆を胸に彼は今日もゆく。
誰かを守る最強になるために。

自動失敗
チェック
□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑱
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉙
□□□□㉚

